

水門等水位観測員の仕事

わたしたちを守るために働いています。

わたしたちは、川からいろいろな恵みを受けて生活しています。

しかし、人に恵みを与える川も洪水などで大切な家族や財産、そして時には命まで奪ってしまう存在でもあるのです。

昭和50年8月6日に起きた「真室川災害」。

真室川町全域が集中豪雨に見舞われ、河川が氾濫し堤防の決壊や橋の倒壊、土砂崩れが起きたくさんの田畑や家屋が浸水し、濁流にのみ込まれ莫大な被害をこうみました。

そして昨年7月28日、梅雨前線及び低気圧の影響による記録的な大雨で山形県を流れる最上川が氾濫し、各地域に多くの被害をもたらしました。

鮭川出張所管内でも、一時氾濫注意水位を超え6箇所の水位観測所で樋管操作を行いました。

このような災害を防ぐために、護岸整備や堤防を強化する工事が行われています。

しかし、その陰にはこのような取り組みだけでなく、水位観測員の人達の努力があることもみなさんに知ってもらいたいです。

水位観測員とは…？



洪水により必要となる樋門・樋管の操作

(扉の開閉)を水門等水位観測員として地元の方に委嘱しています。水位観測員は、川の水位の上昇で逆流の恐れが生じた場合出動し、樋門・樋管の扉を閉めます。現地にとどまり、定期的に水位を観測し、逆流の心配がなくなった時点で扉を開け、操作が終了します。その他平常時には、毎月樋門・樋管点検(積雪時期を除く)や、講習会(年1回実施)も行っています。鮭川出張所管内では、56名の水位観測員の方が在籍しています。樋門・樋管操作は昼夜を問わず、長時間にわたる大変な仕事であり、**地域の人たちの安全と財産を守るとても重要な役割を果たす仕事**です。

排水樋門の役割



1 平常時や川の水位が低いときは、排水樋門の扉は開いており、生活排水や雨水を川に流しています。



2 樋門の扉を閉めると、住宅側の水の行き場がなくなり、住宅地が浸水する場合があります。そのため内水被害が発生する場所には**排水機場設置**や、**排水ポンプ車**で排水するなどの対策を講じています。



3 洪水により川の水位が高くなると、川の水が樋門を通して住宅側に流れ込み(逆流)、浸水被害が発生するため、樋門の扉を閉めます。



4 川の水位が低くなり、住宅地への逆流の心配がなくなったら、樋門の扉を開け住宅地に貯まった水を川に流します。

鮭川出張所管内の

水位観測員をご紹介します

鮭川出張所管内の岩清水第三排水樋管の観測員の方をご紹介します。昨年7月の出水の際、長時間にわたる出水対応をしてくださいました。この仕事に対する思いや、感じることをインタビューしました。地域のみなさんのために、ご尽力いただきありがとうございます。今後とも宜しくお願いいたします。



岩清水第三排水樋管
山科伸一さん

観測員歴：8年目
出身地：戸沢村
趣味：温泉

私たちが担当している岩清水第三樋管は、鮭川、最上川の合流付近で最上川が増水すると、長時間樋管操作をしなければなりません。昨年の7月28日の洪水はまさにその現象で、鮭川が湖面のようになりゲート開放できず大変でした。平成30年にも、鮭川が大洪水になり担当している樋管も退避水位になり退避し、幸いにも大事にはならなかったが氾濫したかなと思うとぞっとします。地区の財産を守る責任とやりがいのある仕事だと思っています。これからも、健康に留意し職務に努めたいと思います。



岩清水第三排水樋管
山科孝男さん

観測員歴：3年目
出身地：戸沢村
趣味：アウトドア(キャンプ)

自然災害の恐さを実感する。普段、穏やかに流れる河川を見慣れているが、出水時に樋管操作をして水位の計測をしながら、水位が上昇する河川を確認し、太い大木が何本も流れて来る様子は正に恐怖を覚える。もし樋管から河川の水が逆流し、流域の住宅・水田に流れ込んだら大きな被害を及ぼすことだろう。改めて樋管操作の重要性を感じる。今後も地域の安全の為、気象情報等に留意し出水時の樋管操作を行っていきます。

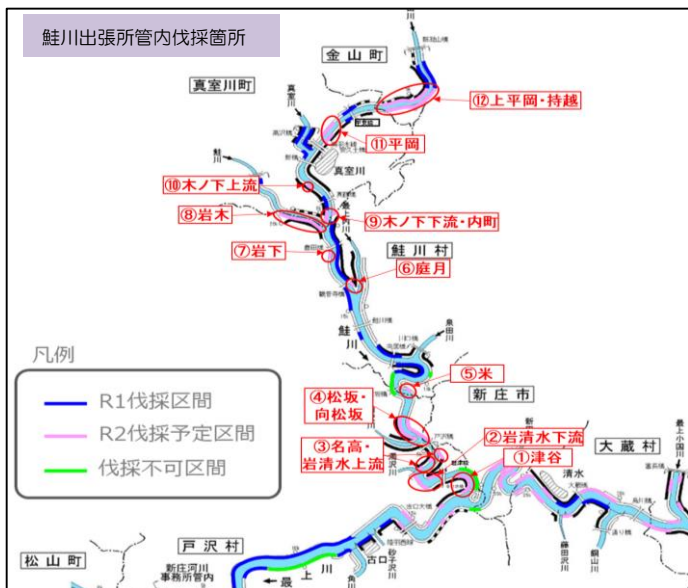
お忙しい中、ご協力いただきありがとうございました～!!



樹木伐採完成のお知らせ

～ 最上川中流管内河道整備工事～

鮭川出張所管内の4箇所（戸沢村地区・鮭川村地区・真室川町地区・金山町地区）の支障木（※洪水などの際に流れが妨げになる樹木のこと）の伐採がすべて完成しました。河道内の樹木は、洪水時に流れを阻害したり倒れて流出し、橋梁や堰等に引っかかり破損させたりする恐れがあります。また、河川巡視を行う際には視界を遮りゴミの不法投棄の発見が遅れるなど監視の妨げにも繋がります。鮭川出張所では、こうした支障木を計画的に伐採しています。また、コスト縮減や資源の有効活用を図るため樹木の売り払いを行います。今回伐採した一部の樹木は、4月以降に地域の皆様に無償提供する予定です。



伐採した箇所の一部をご紹介します

松坂地区



向松坂地区



岩清水地区



樹木伐採コスト縮減の取り組み

◎伐採した樹木は、様々な形で有効活用されています。



支障木を伐採したことで、出水時に河川の状況が確認しやすくなり川の流れも良くなりました。地域の皆様、工事へのご理解とご協力をいただきありがとうございました。



お問い合わせ

☎999-5203
山形県最上郡鮭川村大字川口字鶴田野3018-4
国土交通省 新庄河川事務所 鮭川出張所 担当 後藤・三原
TEL 0233-55-3020 FAX 0233-55-3083
HPアドレス <http://www.thr.mlit.go.jp/shinijyou/>

広報紙に関する感想や意見をお寄せ下さい。
工事現場や河川管理施設を見学されたい方は、
鮭川出張所までご連絡下さい。

